

# 令和6年度 大穂学園つくば市立吉沼小学校ランドデザイン

## 学校教育目標 夢や希望をもち、努力・挑戦し続ける児童の育成

### 《第3期つくば市教育振興基本計画》

#### ■基本理念

夢に向かってよりよい未来をひらく「学び」の実現

- ・学ぶことに興味や関心をもち、自ら問いを立て、主体的・協働的に粘り強く取り組む力を育む。
- ・自分のやりたいことを思い描き、そこに向かって意欲をもって挑戦する子どもたちの育成を目指す。

### 《大穂学園の教育目標》

進んで関わり合い 粘り強く努力する児童・生徒の育成

### 《学校経営の基本理念》

すべての子どもが安心して学び、互いを認め、高め合い、成長をみんなで喜び合える学校づくりを推進する。

### 《学校経営の方針》

- 「認める・ほめる・励ます」の基本姿勢で児童一人一人に接し、すべての児童のよさを伸ばし、可能性を引き出す教育活動を実践する。
- 教職員一人一人が持ち味を発揮し協働できる学校組織をつくる。
- 学校の取組や様子を積極的に情報発信し、家庭や地域と連携して児童の育成に取り組む。
- 「ありたい教師の姿」を実現するため、学校の業務改善を推進する。(時間外勤務時間平均45h/月)

目指す学校の姿	目指す児童の姿	ありたい教師の姿
○すべての子どもが生き生きと学ぶことができる学校	■進んで学び、自分の思いや考えを豊かに表現できる子	○子どもに寄り添い、子どもと共に学び、共に成長できる教師
○すべての教職員が熱意と創意をもち、協働できる学校	■思いやりがあり、友達と協力して活動できる子	○指導力を磨き続けることができる教師
○家庭・地域から愛される学校	■心身共に健康で、たくましい子	○豊かな人間性や社会性を備えた信頼される教師

### 本年度の学校経営の重点【組織目標】

コーチングによる指導の充実を図り、自ら目標を決め、工夫や努力する児童を育てる

## 知のプロジェクト



### 進んで学び、自分の思いや考えを豊かに表現できる子

- 1 児童自ら課題を設定し、他者と協働するなどして粘り強く課題解決に取り組む学習の充実
- 2 筋道を立てて、正確に、分かりやすく説明する力を育む指導の改善【校内研究テーマ】
- 3 一人一台端末を活用した補充的な学習、発展的な学習の充実
- 4 読書活動の推進
- 5 家庭と連携を図った学習習慣の確立

## 徳のプロジェクト



### 思いやりがあり、友達と協力して活動できる子

- 1 相手の心に響き、行動を促すやさしい言葉づかいの励行
- 2 自己の生き方についての考えを深める道徳教育の充実
- 3 学級や学校の課題を見だし、話し合い、合意形成を図って取り組む活動の充実
- 4 児童会活動の活性化
- 5 いじめや差別を生まない人権教育の推進

## 体のプロジェクト



### 心身共に健康で、たくましい子

- 1 家庭と連携した規則正しい生活リズムの定着(早寝・早起き・朝ごはん)
- 2 担任と養護教諭が連携した保健学習、保健指導の充実(危険回避、けがや病気の予防、生活習慣病の予防、ストレス対応など)
- 3 体力・運動能力調査結果に基づいた体育授業の工夫
- 4 ロング昼休みにおける外遊びの推奨
- 5 SCの効果的な活用

## 連携プロジェクト



### 家庭・地域等との連携

- 1 コミュニティ・スクールを基盤とする家庭や地域と連携した教育活動の推進
- 2 学校HPや学校だより等による積極的な情報発信
- 3 大穂学園内小中学校における交流の活性化(児童生徒同士、教員同士)
- 4 地域人材や専門家と連携した指導の推進(ICTを活用した遠隔教育も含む)
- 5 保幼小の連携強化

自己決定を促すコーチングによる指導の充実(教師の聴くスキル・質問するスキル・承認するスキルの向上)

学ぶことと将来のつながりを意識できるキャリア教育の充実(体験的な活動、キャリアパスポートの活用)

特別支援教育の充実(合理的配慮に基づくパーソナル・サポート)

#### 【数値目標】

- ・授業中、先生や友達の話聞いて考えたり、話し合ったりすることを進んで行っている児童の割合 85%
- ・進んで家庭学習を行っている児童の割合 90%

#### 【数値目標】

- ・まわりの人のことを考えて生活している児童の割合 80%
- ・いじめを絶対にしないように気を付けている児童の割合 100%

#### 【数値目標】

- ・いつも「早寝・早起き・朝ごはん」ができていない児童の割合 85%
- ・危ないことをしないように気を付けている児童の割合 90%

#### 【数値目標】

- ・学校は、教育目標、教育方針を保護者に説明し、その実現に向けて努力していると回答する保護者の割合 90%